



**計算のきまり 1**

● かくこを使った式をつくろう

**3**

日にち： 月 日

名まえ \_\_\_\_\_

- ・ はるさんは、500円玉を出し、120円のお茶と250円のクッキーを買って、おつりを130円もらいました。  
このことを1つの式に表しましょう。

① お茶とクッキーの代金を表す式を書きましょう。

お茶                      クッキー

$$\boxed{\phantom{000}} + \boxed{\phantom{000}}$$

出したお金 - 代金 = おつり  
だよ!

② ( ) を使って、1つの式に表しましょう。



出したお金                      代金                      おつり

$$500 - (\boxed{\phantom{000}} + \boxed{\phantom{000}}) = \boxed{\phantom{000}}$$

③ じゅんじょに気をつけて計算しましょう。

$$500 - (120 + 250) = 500 - \boxed{\phantom{000}} \quad \text{①}$$

$$= \boxed{\phantom{000}} \quad \text{②}$$

( ) のある式は、( ) を先に計算しよう!





計算のきまり①  
 ● かくこを使った式をつくろう



日にち： 月 日

名まえ \_\_\_\_\_

- ・ はるさんは、500円玉を出し、120円のお茶と250円のクッキーを買って、おつりを130円もらいました。  
 このことを1つの式に表しましょう。

① お茶とクッキーの代金を表す式を書きましょう。

お茶                      クッキー

$$\boxed{120} + \boxed{250}$$

出したお金 - 代金 = おつり  
 だよ!

② ( ) を使って、1つの式に表しましょう。



出したお金                      代金                      おつり

$$500 - (\boxed{120} + \boxed{250}) = \boxed{130}$$

③ じゅんじょに気をつけて計算しましょう。

$$500 - (120 + 250) = 500 - \overset{\textcircled{1}}{\boxed{370}}$$

$$= \overset{\textcircled{2}}{\boxed{130}}$$

( )のある式は、( )を先に計算しよう!

